



中間ビジネスレポート

2023年4月1日～2023年9月30日

経営理念

お客さまに喜ばれて、社員も喜ばせる

私たちの事業に関わるすべての方々の幸せを願って
そんな気持ちを、この経営理念に込めています

株主の皆様へ

平素は格別のご愛顧にあずかり厚く御礼申し上げます。
当社の第52期第2四半期累計期間（2023年4月1日から
2023年9月30日まで）の業績につきまして、ご報告申し上げ
ます。

当社の指標としています正課体育指導契約件数は1,250
園、スポーツクラブ等に参加する会員数は65,786人となり
ました。

第52期第2四半期における当社の業績は、売上高3,378百
万円（前年同四半期比0.8%減）、経常利益618百万円（前年
同四半期比12.3%減）、四半期純利益427百万円（前年同四
半期比12.1%減）となりました。

第52期の通期業績につきましては、課外クラブ会員の確
保に注力し、業績予想を超えられるよう挑戦し続けてまい
ります。

株主の皆様におかれましては、今後
とも一層のご支援ご指導を賜りますよ
う、よろしくお願い申し上げます。

2023年12月

幼児活動研究会株式会社
代表取締役社長 **山下孝一**



会社概要・株式情報 (2023年9月30日現在)

会社概要

会社名 幼児活動研究会株式会社
 本社住所 東京都品川区西五反田二丁目11番17号
 設立 昭和47年(1972年)9月
 資本金 5億1,336万円
 代表者 代表取締役社長 山下 孝一
 従業員数 564名
 事業所 北海道、青森、山形、宮城、福島、栃木、群馬、新潟、埼玉、
 千葉、東京、神奈川、静岡、山梨、愛知、富山、石川、福井、
 長野、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、広島、福岡、長崎、
 鹿児島、沖縄 他

役員

代表取締役 山下 孝一
 専務取締役 広田 照彰
 取締役 川田 伸
 取締役 久賀 満雄
 取締役 山下 明子
 取締役(社外) 大野 俊一
 常勤監査役 川口 弘之
 監査役(社外) 山崎 正俊
 監査役(社外) 曲 渕 博史

株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式総数 11,784,000株
 (自己株981,412株を含む)
 株主総数 1,545名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社山善	3,962,000	36.68
株式会社 UHPartners2	1,085,300	10.05
山下 明子	1,020,160	9.44
光通信株式会社	808,800	7.49
コスモ従業員持株会	608,211	5.63
山下 孝一	304,560	2.82
株式会社 エスアイエル	263,700	2.44
アイザワ証券 株式会社	208,000	1.93
東京中小企業投資 育成株式会社	200,000	1.85
広田照彰	163,600	1.51

(注)上記大株主の状況欄には、当社が保有する自己株式を除いております。当社は、自己株式を981,412株所有しており、発行済株式総数に対する割合は8.33%であります。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月中
 株主確定基準日 3月31日
 上場市場 東京証券取引所
スタンダード
 証券コード 2152
 株式の売買単位 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区泉
二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031
(フリーダイヤル)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本(各)支店で行っております。
 公告方法 電子公告により行います。
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

当社ホームページにて、決算情報や各種IR資料などをご覧いただけます。

幼児活動 IR 検索

URL <https://www.youji.co.jp/contents/ircontents/>



人間の成長に必要なこと

非認知能力

社会に貢献し
健全に発展する企業へ

生きる力



はきものをそろえる

ファミリア 2号店開設



児童発達支援事業

NEW

コスモダンスクラブ



事業の概要

当社は、幼児体育指導関連事業と、コンサルティング関連事業を手掛けております。



幼児体育指導関連事業

正課体育指導 園の方針に合わせさらなる園発展を願って

当社の創業の原点である正課体育指導では、従業員が体操の先生として幼稚園・保育園・こども園に赴き、保育時間内（正課）に行われる体育の授業を受けもちます。園を特色づけるカリキュラムは、保護者が園を選別する際の重要なポイントになります。



課外体育指導

子供の可能性を引き出し伸ばす

保育時間終了後（課外）に園の施設を借用して、当社が展開するクラブは、子供の可能性を引き出し伸ばし育てる指導を行っています。失敗しても諦めない、乗り越えるという小さな成功体験を積み上げ、やればできる自信を育てます。



療育事業

自立する人間の土台をつくる

当社が長い年月をかけ築き上げた実績と経験を、療育事業に展開しております。「やりたい」と思ってもらい、主体的に取り組める環境を作り、できないことに目を向けるのではなく、子供の「楽しい」が「できた！」に繋がる指導をします。また、体操を通して子供の生活や感情の安定に繋がります。



イベント企画

今まで経験したことのない感動、喜びを

普段慣れ親しんだ園、親元を離れ、自然や外の世界に触れることで、子供たちの好奇心や感受性はますます研ぎ澄まされていきます。人格の基本を形成づけるこの時期に、自分でできることを主体的に取り組めるようサポートし、自発力や協調性を育みます。



コンサルティング関連事業

園の全面的サポートをし地域にとってなくてはならない園へ

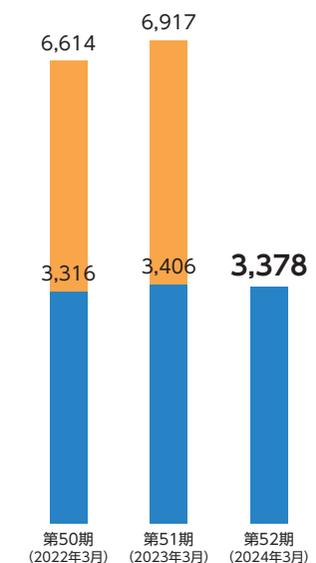
社内で共有した情報を基に、園児募集、職員育成、後継者、採用等、お客さまの困りごとを数々のプラン、アドバイスを提供し解決します。園経営については、園発展の相談役になり、園の組織・仕組みづくり、よき園風づくりに貢献し、園の全面的サポートをします。



財務ハイライト

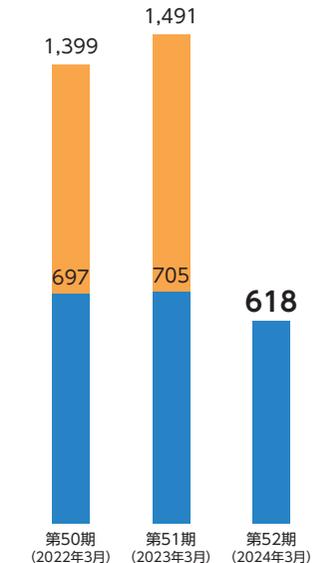
売上高

(百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



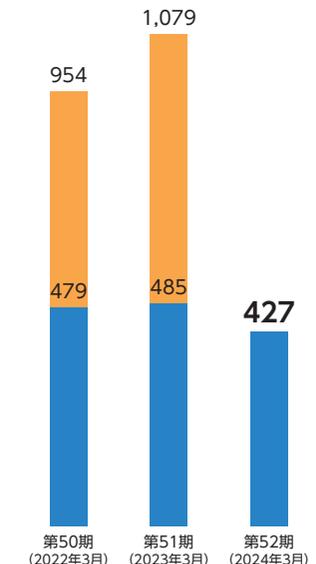
経常利益

(百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



四半期（当期）純利益

(百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



1株当たり四半期（当期）純利益

(円) ■ 第2四半期 ■ 通期

